

04

IIC仕様車載機の概要

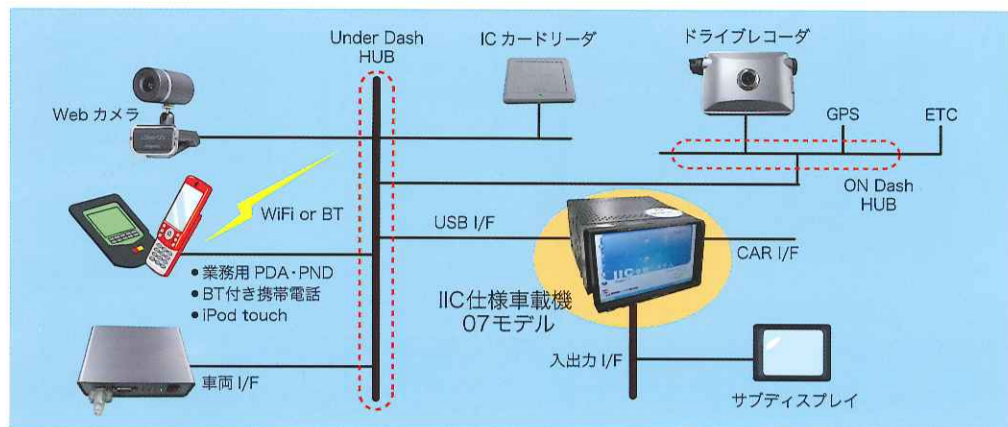
共通に必要な機能を標準化し、IIC仕様車載機としてオープンに活用することで、事業の広がりを加速

IIC仕様車載システムの機能と構成



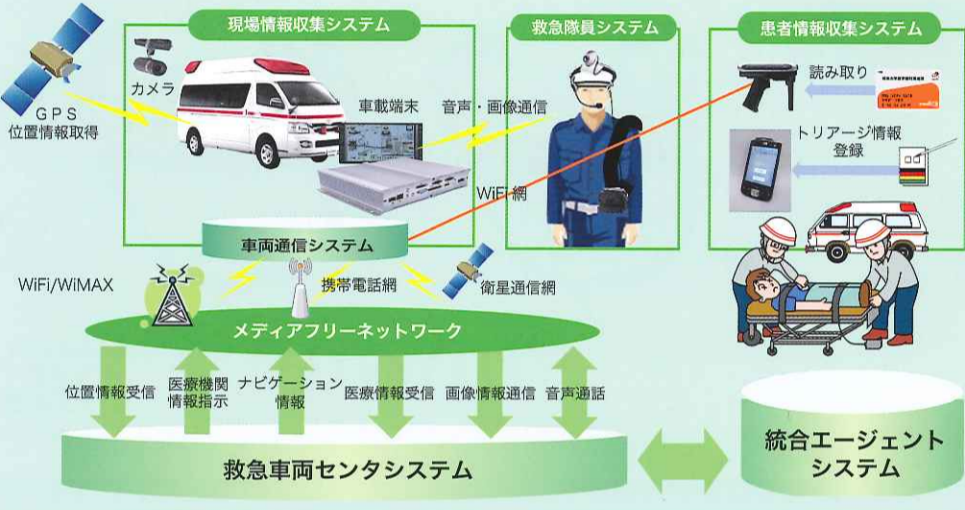
- 基本処理機能**
 - 複数の通信処理
 - 車両位置情報処理
 - カメラ情報収集・処理
 - 車両情報収集・処理
 - 外部機器接続
 - オーディオ処理
 - ナビゲーション
 - 緊急通報
- アプリケーション（標準）**
 - デジタルタコグラフ
 - ドライブレコーダ
 - 運行・配送指示
 - 訪問先（ユーザ）情報提供
 - 勤務情報収集・報告
 - 道路・交通・災害情報収集報告
 - ETC
 - 交通・災害情報受信
 - 車両メンテナンス情報収集・報告
 - POI情報受信・表示
 - 広告受信・表示

共通に必要な機能および通信・車両・アプリケーション機器のインターフェースを標準化し、アプリのダウンロードによって、1台の車載機で複数のアプリを実現・提供できるシステム



公共車両事例（例：救急車両）〈BtoG〉

- 病院の「たらい回し」をなくし、搬送先を素早く選定するシステム
- 救急車側および病院側を情報化し、メディアフリーのネットワークで最適な通信を確保することにより、救急車チームと医療チームの情報を流通させることで、最適な対応が可能となるシステムの構築を目指す。



配送事業者事例〈BtoB〉

- 運行前点検&点呼記録データ管理
- 輸送ルートアドバイザ
- 安全運転ナビゲータ
- デジタルタコグラフ
- あんしん・あんぜん画像システム
- エコドライブモニタ

顧客サービス

- お客様情報検索表示
- お客様電話に連動して顧客・荷物情報表示

相互コミュニケーション

- (センタ間や他のドライバ間)
- 自/他宅配車の位置表示
- 多様なコミュニケーション手段提供 (電話、状態通知、メッセージ通知、一斉同報)

荷物状況

- 積載荷物把握 (RFIDタグ)
- 冷凍・冷蔵温度監視 (温度センサ)

配送ルートナビゲーション

- 配送ルート表示 (複数配送先ルーティング)
- 事故情報、渋滞情報等に基づく再ルーティング

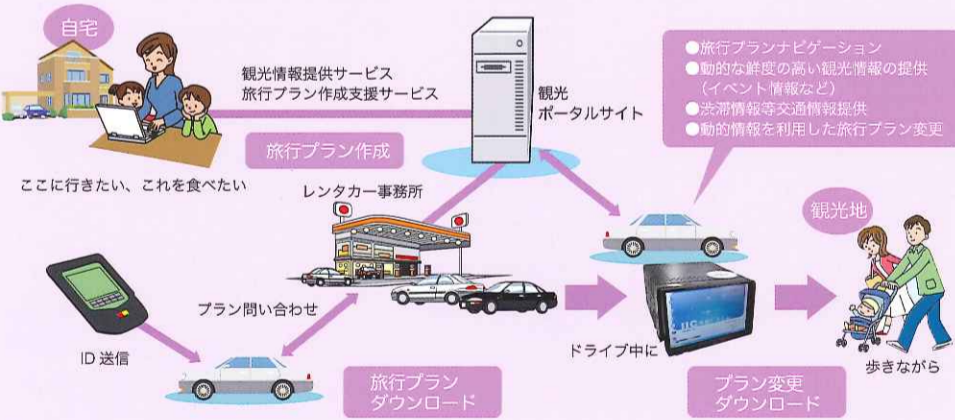
配送状況管理

- 宅配車位置・状態表示
- コミュニケーション (電話、メッセージ、同報)
- お客様情報転送



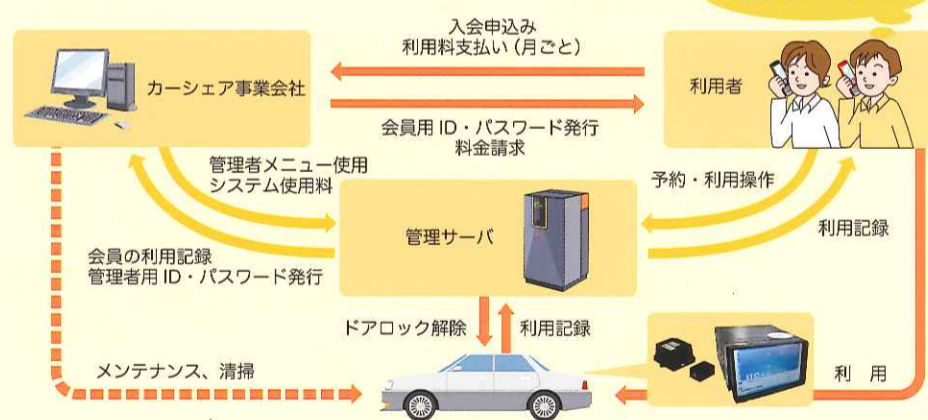
レンタカー事業者事例〈BtoBtoC〉

- レンタカーの利用者は事前に自宅でPCにて旅行プランを作成する
- 作成した旅行プラン (立ち寄りポイントなど) はサーバ上のマイページに保存する
- レンタカー営業所に行き、専用カードを車載機にかざせば、個人認証され、マイページより自分の作成した旅行プランが車載機にダウンロードされて、利用可能となる
- 旅行ドライブ中にグルメ情報などを検索し、立ち寄り地のプランを変更することも可能



リース車両事例（例：カーシェアリング）〈BtoBtoC〉

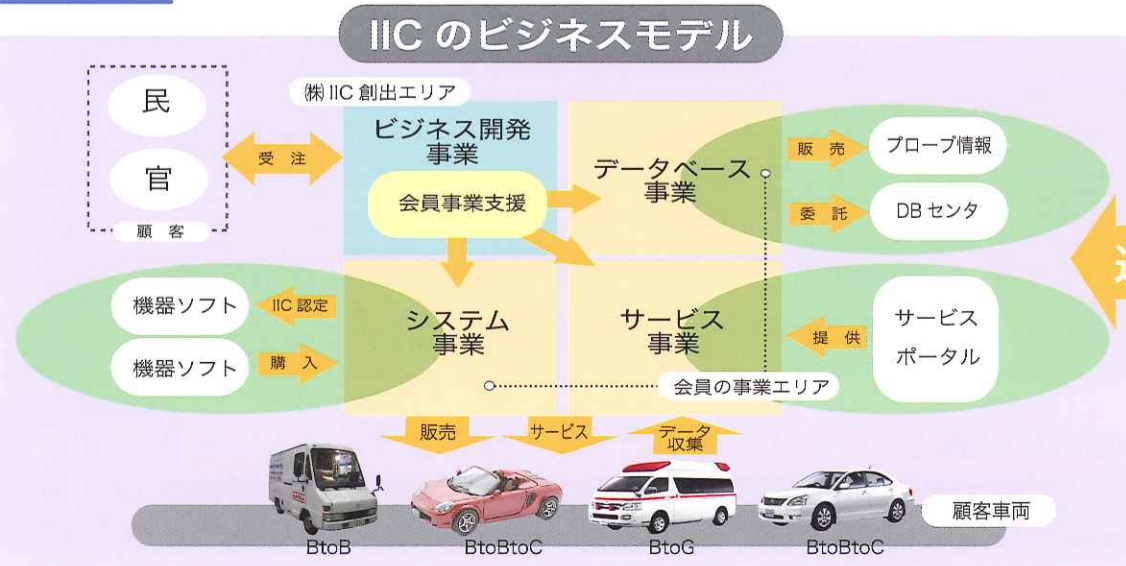
- 最短利用時間 30分。15分単位で手軽に利用できる共同利用型の会員制レンタカー。
- 車両は24時間無人で貸し出し。携帯電話 web サイトから予約をとり、携帯電話でドアロック解除。車内にある鍵を取り出します。
- 車載機 (車載システム) はすべての国産乗用車に後付け可能。
- 利用時間の変更・延長も web サイトより簡単に行えます。



05

IICのビジネスモデル

会員の事業分野が拡大するためのビジネスモデルを構築



IICの活動体制

企画委員会

- ①普及促進活動
- ②事業化支援

技術委員会

- ①プラットフォーム仕様の標準化・規格化
- ②技術支援

企画委員会 WG

- ・路面凍結情報による安全運転支援 WG
- ・プロンプ安全運転支援 WG
- ・カーポータル事業化 WG
- ・ケータイナビ連携 WG
- ・職業ドライバの安全運転支援サービス事業化 WG
- ・ETC活用サービス事業化 WG
- ・車両電子情報活用 WG
- ・車載機事業化 WG
- ・車載機電子決済WG